

第12回お庭の生きもの調査2026 5月速報

結果概要

- 2026年5月は、「お庭の生きもの調査」と「はじめてのお庭の生きもの調査」を合わせて、全19目46科57種が確認されました。
- 最も多かったのは38種が確認された昆虫類です。「お庭の生きもの調査」では、アゲハチョウの確認件数が最も多く、「はじめてのお庭の生きもの調査」ではアリの仲間とクモの仲間の報告が多かったです。
- 次いで、鳥類の報告が多く、「お庭の生きもの調査」ではシジュウカラの確認が、「はじめてのお庭の生きもの調査」ではヒヨドリの確認が多かったです。



写真 ナミガタエダシヤク
調査員 提供



写真 アオダイシヨウ
調査員 提供

調査の目的

個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案の基礎データとして活用すること。

調査の概要

- 調査期間： 2026年5月1日～31日
- 調査員登録数：103件(2026年6月12日時点)
- 調査庭数： 11庭
- 報告件数： 94件

表1 都道府県別調査員登録数

北海道	3	東京都	32	滋賀県	1	香川県	2
青森県	1	神奈川県	5	京都府	2	愛媛県	0
岩手県	0	新潟県	0	大阪府	3	高知県	1
宮城県	2	富山県	0	兵庫県	0	福岡県	1
秋田県	0	石川県	0	奈良県	2	佐賀県	0
山形県	1	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	2
福島県	1	山梨県	4	鳥取県	0	熊本県	0
茨城県	4	長野県	3	島根県	0	大分県	1
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	0	宮崎県	0
群馬県	2	静岡県	1	広島県	0	鹿児島県	1
埼玉県	8	愛知県	4	山口県	0	沖縄県	0
千葉県	10	三重県	1	徳島県	1	合計	103

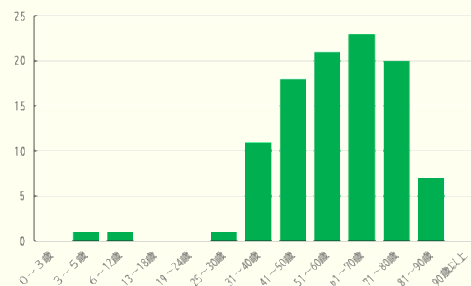


図1 年代別調査員登録数

お庭の特徴

- ほとんどの庭は1階の地表面にあるものでした。
- 樹木、草地、鉢植え、花壇などがある庭が多かったです。

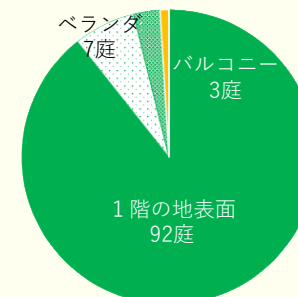


図2 お庭の種類



図3 お庭にある植物

お庭の生きもの調査 調査結果

結果概要

- 全19目46科57種が確認されました。(表2)
- 分類群単位では、昆虫類の種数が最も多く、次に鳥類が多かったです。(表2)
- 昆虫類では、4月に続き(ナミ)アゲハの報告が多かったです。また、カメムシの仲間の確認が6種と増えました。(表3)
- 鳥類では、シジュウカラの報告件数が最も多かったです。(表4)

表2 各分類群の報告種数

分類群名	目数	科数	種数
ほ乳類	0	0	0
鳥類	2	8	8
両生類	1	1	1
爬虫類	1	4	4
昆虫類	9	27	38
甲殻類	3	3	3
その他	3	3	3
合計	19	46	57

表4 鳥類の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
キジ	キジ	キジ	1
スズメ	シジュウカラ	シジュウカラ	4
	ツバメ	ツバメ	1
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	2
	メジロ	メジロ	2
	ムクドリ	ムクドリ	2
	スズメ	スズメ	3
	チメドリ	ガビチョウ	1
2目	8科	8種	16

※ 網掛け（緑色）… 2026年度初確認の種

表3 昆虫類の種一覧と報告件数

目名	科名	種名	合計件数
カゲロウ	モンカゲロウ	モンカゲロウ	1
トンボ	イトトンボ	イトトンボ	1
	トンボ	イトトンボ科の一種	1
		オオシオカラトンボ	1
		トンボ科の一種	1
ハサミムシ	-	ハサミムシ目の一種	1
バッタ	イナゴ	ツチイナゴ	1
カメムシ	ハゴロモ	チュウゴクアミガサハゴロモ	1
	アブラムシ	アブラムシ科の一種	1
	ツチカメムシ	ツチカメムシ科の一種	2
	カメムシ	ウズラカメムシ	1
		キマダラカメムシ	1
	マルカメムシ	マルカメムシ	1
チョウ	ヤマトシジミ	ヤマトシジミ	2
	シジミチョウ	シジミチョウ科の一種	1
	タテハチョウ	ツマグロビヨウモン	1
		アカボシゴマダラ	1
		ヒカゲチョウ	1
		タテハチョウ科の一種	1
	アゲハチョウ	アオスジアゲハ	1
		キアゲハ	1
		アゲハ	4
		アゲハチョウ科の一種	1
	シロチョウ	シロチョウ科の一種	2
	ツトガ	マエアカスカシノメイガ	1
	シャクガ	ナミガタエダシャク	1
	ヤガ	ヨトウガ	1
		フタトガリアオイガ	1
		ヤガ科の一種	1
ハエ	ハナアブ	アシブトハナアブ	1
コウチュウ	コガネムシ	セマダラコガネ	1
		コアオハナムグリ	1
		クロハナムグリ	1
		クロコガネ	1
		アシナガコガネ	1
	テントウムシ	ナミテントウ	3
		ヒメカメノコテントウ	1
	カミキリムシ	ナガゴマフカミキリ	1
	ハムシ	クロウリハムシ	1
	ゾウムシ	コフキゾウムシ	1
ハチ	アリ	クロヤマアリ	2
		アリ科の一種	3
	スズメバチ	アシナガバチ亜科の一種	1
		コガタスズメバチ	1
	ミツバチ	セイヨウミツバチ	1
		マルハナバチ属の一種	1
	-	ハチ目の一種	1
9目	27科	38種	58

調査の概要

- 調査期間： 2026年5月1日～31日
- 調査庭数： 11庭
- 報告件数： 94件



写真 ウズラカメムシ
調査員提供



写真 モンカゲロウ
調査員提供

はじめてのお庭の生きもの調査 調査結果

結果概要(図4)

- ・「見た」の報告は、アリの仲間とクモの仲間が最も多く、それぞれ5庭で見られました。
- ・次いで、スズメとヒヨドリ、黄色いアゲハチョウの仲間、カタツムリ・ナメクジの仲間の報告が4件ずつありました。「声を聞いた」も含めると、ヒヨドリは6件、スズメは5件となります。

調査の概要

- ・ 調査期間： 2026年5月1日～31日
- ・ 調査庭数： 6庭
- ・ 報告件数： 6件

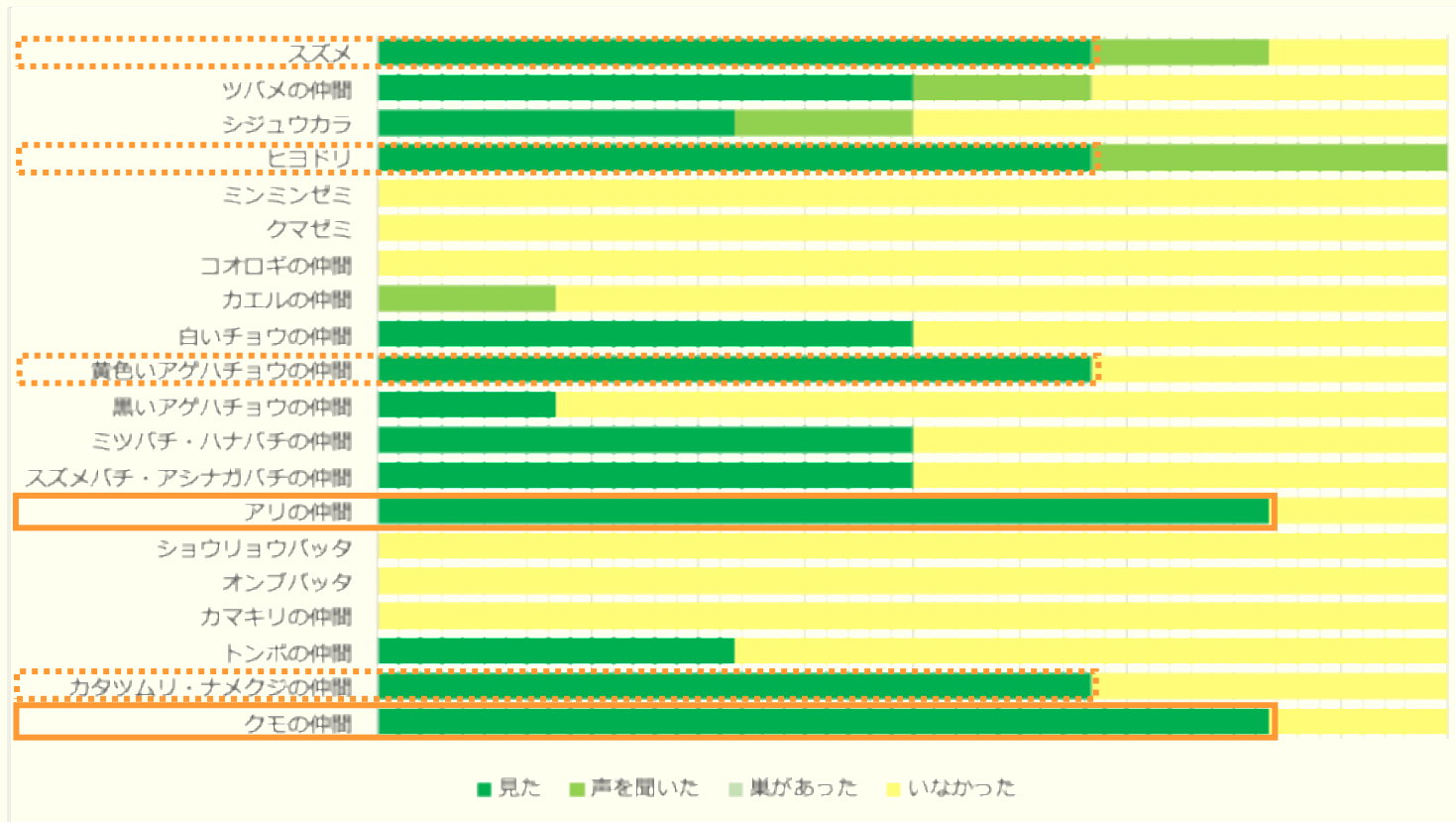


図4 はじめてのお庭の生きもの調査 各調査項目の報告内訳



写真 クサギカメムシ
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより



写真 ホソミイトンボ
「お庭の生きもの調査」入力フォームより